

関西 EAC 2017年度総会のご案内

■ テーマ 2017年度総会 基調講演、ロボット談義

■ 日時 2017年11月17日(金)13:00~17:00

■ 場所

富士ゼロックス株式会社(大阪市)Document CORE Osaka
大阪市中央区本町3-5-7 御堂筋本町ビル
ショールーム2F セミナールーム1

[アクセス](#)

■ 交通手段

地下鉄御堂筋線 本町駅下車3番出口上ル

[アクセス](#)

■ 備考 担当幹事 PPA 山口氏 / シャープ 川崎氏
スケジュール

13:00~	会長挨拶
13:15~	<p>【2017年度総会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 議長選出 2) 総会成立宣言 3) 2017年度事業報告 ・活動報告 ・例会、親睦会、交流会等 4) 会則改定(会長)(変更なき場合は割愛) 5) 2017年度会計決算報告(事務局) 6) 2017年度会計監査報告(会計監査) 7) 2018会計予算案審議(会長/事務局) 8) 2018年度新役員選出 & 役員挨拶 (新たになければ割愛) 9) 2017年度優秀発表者報告(会長) 10) 2018年度例会研究テーマ行事計画審議(担当副会長)
14:45~	<p>【基調講演】『産業用ロボット技術のイノベーションと地域におけるロボット産業化』 講師: 日刊工業新聞社 事業・出版部 副部長/日本ロボット学会 産学連携委員 今堀 崇弘氏</p> <p>日本ロボット学会の活動を通じて、産業用ロボット技術のイノベーションと地方発の産学官連携によるロボット産業化の議論に関わっています。 前者は、中国メーカーの成に伴い、中国市場でのシェア低下が懸念され、新たな構造のロボットの創出が課題となっています。後者は、開発活動に終止し、事業化に至らないケースばかりとなっています。これらの現実を踏まえつつ方向性を示します。 また、2017年度から関わっている、わが国発の新たな安全の概念「協調安全(Safety2.0)」の国標標準化に向けた活動を、協働ロボットの動向を交えて紹介します。</p>
16:00~	<p>【ロボット談義—ロボットの現在・過去・未来】 プレゼンター: 日刊工業新聞社 事業・出版部 副部長 日本ロボット学会 産学連携委員 今堀 崇弘氏 産業技術短期大学 機械工学科 教授 博士(工学) 二井見 博文氏</p> <p>今堀氏の基調講演をもとに、ロボットの現状について話を広げ、ロボットの歴史を振り返りながら、ロボットの未来について話します。 また、皆さんからの質問や会場全体の意見もうかがいながら、来るべき未来に向け、我々が備えるべきことを議論します。</p>
16:55~	事務局連絡
17:00~19:00	懇親会 近隣にて移動後、開催予定